

富洲原中だより

富洲原中学校通信 No.34



令和8年3月2日

富洲原中学校の成績は？（学校の自己評価書）

学校評価のしくみ

四日市市の教育施策は、市全体の指針である「学校教育ビジョン」を上位計画とし、各校がそれぞれの実情に合わせて策定する「学校づくりビジョン」へ落とし込む、階層的な構造になっています。

学校づくりビジョンの達成状況を検証し、次年度の改善につなげるため、教職員アンケート、児童生徒アンケート、保護者アンケートの結果をエビデンスとして活用し、成果と課題を自己評価しています。平成28年度～令和6年度までの各校の自己評価書が、四日市市教育委員会のホームページで公開されています。

<https://city-yokkaichi-kyouiku.jp/education-in-yokkaichi/04-2/school-evaluation/>



本校の学校づくりビジョンの重点目標の評価（自己評価書から抜粋）

重点目標1：Input と Output が循環できる授業の更なる深化

【成果】生徒の疑問に基づく展開、自己選択場面の充実、思考ツールの活用について実践を深めた。全国学調の学力検査の結果は良好で、理科は顕著に高かった。

【課題】P課題の提出時期の集中による生徒の負担への配慮が必要になってきた。

重点目標2：なかまづくり、ケアリング

【成果】「エンパシー」をキーワードに、生徒の人権感覚を高めることができた。

【課題】人権課題を自分事として捉えられず、差別的な言葉が使われることがある。

重点目標3：地域とともにある学校づくり

【成果】防災を通じて地域とのつながりが強化され、生徒の防災意識も高まった。

【課題】全国学調の質問紙調査における向社会性に関する生徒の自己評価が低かった。

評価結果を踏まえ、学校経営をアップデートしていきます。

教職員の働き方改革が課題です

学校評価では教職員の働き方改革が常に大きな課題となっていますが、なかなか進まない現状があります。日本の教育行政の構造的な課題があるためだと、私は思っています。

そのような中で文部科学省から発出されたチラシを裏面に掲載します。

子どもたちへのよりよい教育のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

The translated version of this Tomisuhara Junior High School newsletter is available on the school website. Please access it via the QR code.



地域・保護者の皆様へ

学校へのご理解・ご協力 いつもありがとうございます 子供たちへのより良い教育のために さらなる学校へのご協力をお願いします

1 教師を取り巻く環境

いじめなどの課題が増加

■いじめの重大事態の発件数(小中学校)

年度	件数
H25	153件
R5	1,039件

↑6.8%

子供のスマートフォン、テレビゲームの使用時間が増加

	R3	R6	増減
小学校	2時間8分	2時間48分	40分増
中学校	3時間2分	3時間44分	42分増

※平日1日あたりの平均
※スマートフォン、テレビゲームの使用時間の合計

厳しい勤務実態

■平均時間外在校等時間は地方公務員の一般行政職の約3倍(R4:月約47時間)

「教師不足」

臨時講師等が確保できない
採用選考試験の倍率は過去最低(令和6年に小学校で2.2倍)

▶ 教師が子供にもっと向き合えるようにする必要があります！

2 文部科学省・教育委員会・学校の取組

■働き方改革を進めるための仕組み作り

■教職員定数の改善
■支援スタッフの充実

■教職調整額の引上げ

更に取組を進めていくためには、これらの取組に加え、**地域や保護者の皆様のご協力が不可欠です！**

3 ご協力いただきたいこと

- ☑ コミュニティ・スクールなどを通じ、**学校運営に参画**いただく
- ☑ 学校以外が担うべき業務の**役割分担の見直しへのご協力**(登下校の見守り、学校ボランティアへの応募 など)
- ☑ **学校行事や業務の見直しへのご理解**

※ 教職員とのより良い関係づくりにご配慮ください

適切な表現・声量	怒鳴るなどの行動はお控えください	過度な要求	学校ができないこともあることをご理解ください
適切な時間内の御相談	ご相談は定時内に過度に長時間の御相談はお控えください	SNSでの拡散	先生や子供を傷つけるSNS投稿はお控えください

文部科学省の広報チラシ：詳細はリンクをご参照ください。

https://www.mext.go.jp/content/20250808-mxt_syoto01-000042920_4.pdf

